



カヌーは、まさに力を合わせる活動。一番最後に出た班が、一番で帰ってきました。

いえしま自然
体験センターに
到着しての開校
式で、感謝につ
いて子どもたち
に話しました。「
君たちが**自然学校**

に力いっぱい挑めるようにと、お家の方はいろんな準備をしてくださいました。今日、船に乗るとき、たくさんある自然学校の荷物を積み込んでくださったのはリーダーさんたちです。お世話になっていることを忘れず、感謝しなければいけません。感謝する人は、自分にできることをしっかりやろうとします。仲間との協力を惜しみません。そして、人に



初体験への構えは人それぞれ。質問しまくる子、任せきりになる子、当たって砕ける子。楽しめばいいんです。

優しくなります。この自然学校で、どんな感謝の気持ちが君たちの心の中に生まれるでしょう。島のスタッフのみなさんへ、リーダーさんへ、島の自然へ、島の生き物たちへ、遠く離れたお家の方へ……。たくさんの感謝の気持ちが持てますように。

この5日間は、自立や共生への一つのきっかけになることを願っています。そして、これから始まる長いようであつという間に終わる**夏休み**が、その延長線上にある有意義な時間になりますようにとお祈りします。



普段の生活では見えない子どもたちの強みや弱みが発見できるのも自然学校。これからは生かしてください。



夏休みに向けて、ラジオ体操の練習。地区でのご指導もよろしくお願いいたします。

6月は**読書月間**でした。1、2年生は20冊、3年生から6年生までは1,000ページという目標がありました。子どもたちのお家での取組はいかがでしたか。集計結果を見ますと、全校生で、84%の子が目標を達成したようです。なんと、4年生と5年生は全員達成です。おめでとうございます。読書も、是非、夏休みの取組の一つとしてご家庭でも励ましてやってください。

